

エムドゲイン

～いつまでも自分の歯を大切にするために～
歯周病と歯周組織再生

エムドゲインのみ

¥52,500

エムドゲインと人工骨を入れる場合

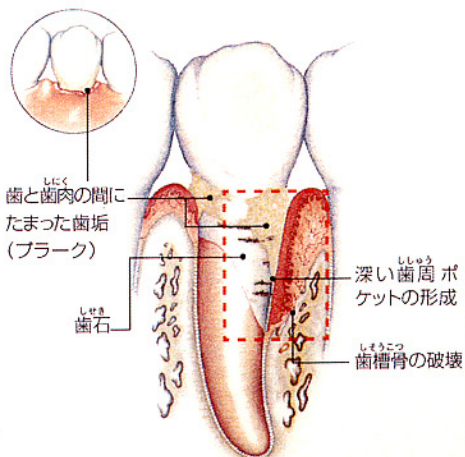
¥105,000

歯周病とは？

歯周病は歯を支えるまわりの組織に起こる病気です。歯と歯の間に細菌が生みついて歯垢がたまると、そこに炎症が引き起こされます。これが、歯周病の始まりです。初めは自覚症状がなく、鏡で見ても気がつきませんが、そのうち歯肉が赤くなったり腫れたりします。プラークが石灰化し歯石になると、自分では取り除きにくくなって歯周病が悪化し、歯と歯肉が付着している部分にすき間(歯周ポケット)ができます。

さらに炎症が歯肉の内部に進行すると、歯根膜や歯槽骨が破壊されて、歯を固定する力がだんだん弱くなります。この状態のまま放っておくと、ついには歯を失うこととなります。

進行する歯周病(イメージ図)



歯周病は歯を支える歯周組織を破壊しながら進行します。

歯周病の治療法は？

比較的小さい歯周病であれば、歯や歯の周りを清潔に保つ治療を続けることで治すことができます。しかし、炎症が歯肉の奥まで進行し、歯周組織の破壊がひどい場合には、歯周組織を回復させるための手術(歯周外科手術)が必要となります。

この手術の際に、歯周組織再生用材料という手術治療を補助するための、歯科用の材料が使われることがあります。

エムドゲイン®ゲルとは？

エムドゲイン®ゲルは、スウェーデンのピオラ社で開発された新しいブタ歯胚組織使用歯周組織再生用材料です。エムドゲイン®ゲルの主成分(エナメルマトリックステリハティブ)は、子供の頃、歯が生えてくる時に重要な働きをするたん白質の一種です。

現在の科学水準に基づく高い安全性確保の下、幼若ブタの歯胚から抽出精製したもので、2009年3月現在、世界44カ国で使用されています。

エムドゲイン®ゲルを使った治療方法について

●手術の前に

歯周組織の状態を調べるために、歯周ポケットの深さを測ったり、レントゲンを撮ったり、その他治療に必要な検査を行います(図1)。

エムドゲイン®ゲルを使った治療が行えるかどうかは、歯周病の程度や患者さんの健康状態によっても異なりますので、よく相談して下さい。

●歯周外科手術

手術は麻酔をかけて行います。

まず最初に治療する部分の歯肉を切開し、剥離します(図2~3)。次に歯根表面の清掃を行い(図4)、エムドゲイン®ゲルを塗布します(図5)。最後に切開した歯肉部分を縫合し(図6)、手術は終了です。手術にかかる時間は1時間前後で、手術後、しばらく休んでいただいた後は帰宅できます。抜糸は手術日から2~6週間後に行います。

●手術後の注意点

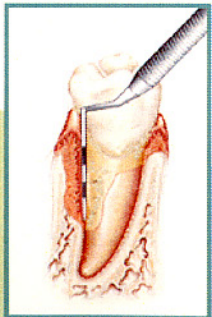
手術後は速やかに治癒しますが、手術部分の歯のみ等は担当医の指示に従って下さい。また、指や舌で手術部分を触らないで下さい。

抗生物質が処方された場合は、担当医の指示に従って服用して下さい。

歯周病を再発させないためには、歯や歯の周りをいつも清潔に保つことが大切です。定期健診でいつまでも自分の歯を大切にしましょう。



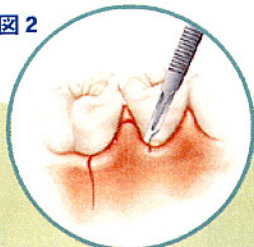
図1



歯周ポケットの測定

●歯周病外科手術とエムドゲイン®ゲルの塗布

図2



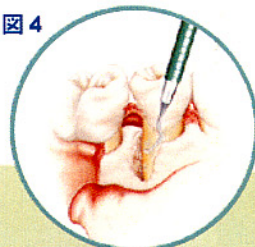
歯肉の切開

図3



歯肉の剥離

図4



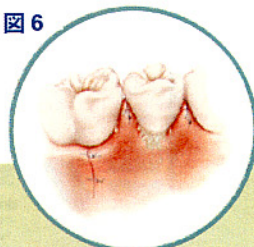
歯根表面の清掃

図5



エムドゲイン®ゲルの塗布

図6



縫合